

「ジュニアセッション in 九州」実施要領

高校生（高等専門学校¹の学生を含む、以下同様）が課外活動の理科クラブなどで行った気象に関する調査や研究などの成果を発表し、大学の研究者など気象の専門家が直接アドバイスなどを行う場として、気象学会九州支部では高校生を対象にした気象に関する研究発表会「ジュニアセッション in 九州」を、以下のとおり開催します。

対象とする分野

分野は大気の中で発生している現象、いわゆる気象を対象とします（天文、地震、火山、地質、海洋などは対象外とさせていただきます）。判断に迷われた場合には事前に事務局までご相談ください。

参加資格および発表の内容など

九州地方（7県）および山口県の高校、高等専門学校在²学生であればどなたでも参加できます。高等専門学校の学生の場合、4年生、5年生も対象とします。個人、団体（学校の理科クラブなど）は問いません。テーマは気象に関するものであれば何でも結構です。

すでに一定の成果が得られた研究だけでなく、研究の途中の段階、これから取り組もうとしている企画の段階でも結構です。得られた結果や着眼点、今後の進め方などについて大学の研究者などの専門家がアドバイスします。

研究の進め方などについてアドバイスし今後の研究に役立ててもらうことを目的としているため、SSHにおいて取り組んでいる課題や高等学校文化祭などですでに発表済みの研究成果／これから発表を予定しているテーマと重複していてもかまいません。

参加申し込みの方法

参加を希望される場合には以下のとおり、参加登録と要旨原稿の提出をしてください。

登録や原稿の内容・書式、提出方法などはこの資料の後半の「登録および原稿作成・提出」をご覧ください。

平成30年2月16日までに、参加登録をお願いします。

平成30年2月26日までに、要旨原稿の提出をお願いします。

当日の発表用のスライド（PowerPoint ファイル）は、事前に提出していただく必要はありません。発表会の会場に持参してください。

発表会

発表会は以下のとおり実施します。

日時：平成30年3月4日（日）

場所：電気ビル共創館カンファレンス B（福岡市中央区渡辺通 2 丁目）

スライドを使った研究成果等の口頭発表、その後質疑応答やアドバイスを行います。各課題の発表時間は質疑応答も含めて 15 分程度を予定しています。

当日は気象学会に所属する研究者や学生・大学院生の発表会もあわせて開催することから、全体の発表件数が確定するまで、1 課題あたりの持ち時間が確定しません。1～2 週間前に確定次第お知らせします。質疑応答を除く発表の時間は 10 分程度を想定して準備をしていただくことをお勧めします。会場までの交通の便などを考慮して発表順などのプログラム構成を検討します。

なお、会場の詳細やアクセス方法、プログラムなどについては、気象学会九州支部のホームページに掲載するとともに、発表者に対しては代表者の連絡先に個別にお知らせします。

登録および原稿作成・提出

➤ 発表の登録

以下の事項についてメールで連絡願います（メール本文に自由形式で記入してください）。

- ・表題（研究のテーマ）
- ・学校名および著者名（研究に関わった全員の名前および学年）
- ・連絡先（代表者の名前およびメールアドレス、メールが利用できない場合は電話番号。研究の代表者あるいは顧問の先生など、発表会までの間の連絡が確実にできる連絡先としてください。）
- ・研究の進捗状況（今回の発表が、最終結果の報告なのか、中間報告なのか、企画・計画段階なのかがわかるように記入してください）
- ・他の発表会などとの関係（すでに他の発表会で発表済みあるいはこれから発表する予定であれば今回の発表との関係について記入してください。例：本年 7 月の研究会に応募予定）
- ・その他（質問や要望などがあれば、何でも記入してください）

➤ 原稿の作成・提出

原稿は全体での統一感を出すため以下の作成要領に従って作成してください。

原稿の作成には極力マイクロソフト社の Word を利用するようにお願いします。

この様式の Word のサンプルファイルを九州支部のホームページに掲載していますので、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

なお、この原稿は事務局で印刷し、当日会場で参加者に配布します。

原稿の書式

- ・用紙のサイズ・レイアウト： A-4 判縦、余白 全周囲 2cm
- ・ページ数： 1 ページまたは 2 ページ
- ・段組： 表題および著作者名記入欄は 1 段、本文欄は 2 段

- ・文字の書体：表題 18ポイント程度（全体のバランスに応じ調節可）MSゴシック体
著者名 9ポイント以上 MS明朝体
章（節）の見出し 9ポイント以上 MSゴシック体
本文 9ポイント以上 MS明朝体
- ・図表・写真：本文の中に挿入し、図・写真の説明は下に、表の説明は上に記入
 - * 著者名は、複数で取り組んだ場合には全員の名前および学年（括弧書き）を書き、発表会で発表する方の名前に下線を付してください。
 - * 図表や写真はカラーでも可能です。ただし、本文などの文字は黒とし、強調したい部分には下線を付すなどして文字には着色しないほうが見やすくなります。

原稿の提出

- ・作成した原稿のファイルは気象学会九州支部事務局（info@msj-kyushu.jp）あて、メールに添付して送付してください。
- ・Wordでは、貼り付けた図やグラフなどがパソコンやソフトウェアのバージョンによってはサイズが変わったり場所が移動したりすることがありますので、Word版のほかにPDF版の送付もお願いします。
- ・ファイル名は、Word版、PDF版ともに、「代表者の名前（学校名）」としてください。（例：田中（天神中央高校））
- ・図やグラフを構成するパーツが複数ある場合は、意図しない位置ずれを防ぐため、なるべくグループ化してください。画面をキャプチャして、これをそのままグラフィック（絵）として貼り付ける方法は位置ずれを防ぐために効果的です。
- ・電子メールが利用できない場合や、ファイル容量が大きくメールに添付できない場合には事務局へご相談ください。

その他

- 気象学会九州支部会員の研究発表会とあわせて実施しますので、参加した多くの研究者から有効なアドバイスを受けることができます。また、研究者や大学生・大学院生などの研究発表を聴講することもできます。さらに、この発表会では専門家の特別講演も予定しています。
- 高校生等の発表者には交通費を補助します。ただし、発表者多数の場合には、交通費の全額を補助できないこともありますので予めご了承ください。

連絡先（登録や原稿等の送付先）

日本気象学会九州支部事務局（担当：系長、長谷川、横山）

〒810-0052 福岡市中央区大濠 1-2-36 福岡管区気象台防災調査課内

電話 092-725-3614 fax 092-725-3163
e-mail info@msj-kyushu.jp

関連するホームページのアドレス

気象学会（本部） <http://www.metsoc.jp/>

気象学会九州支部 <http://msj-kyushu.jp/>